

2017年2月7日

各位

株式会社ENEOSフロンティア

当社グループの販売体制再編について

当社（代表取締役社長：吉川 志郎）は、2017年4月1日より、グループの販売体制を再編いたしますので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. カンパニーの設置について

(1) 内容

現行の支店を廃止し、新たにカンパニーを設置する。

(2) 目的

現在、全国に19カ所ある支店を、10カ所のカンパニーに集約することにより、直営SSの管理業務を効率化する。

あわせて、カンパニーへ大幅に権限・責任を委譲することにより、カンパニーの採算意識の醸成を図るとともに、意思決定を迅速化し、カンパニーの自立運営によって収益を最大化する。

2. 関係会社およびグループSSネットワークの再編について

(1) 内容

① 九州地区における再編

当社の100%子会社であるマツハヤ石油株式会社（社長：川井 孝幸）とCLCタカハシ株式会社（社長：佐藤 功）を統合した新会社に、当社の南九州支店管下の直営SSおよび、九州支店管下の直営SSのうち北九州地区にあるものを運営移管する。

同時に、マツハヤ石油株式会社の直営SSのうち福岡地区にあるものを、当社九州カンパニーに運営移管する。

新会社名称：株式会社EFリテール九州（社長：川井 孝幸）

② 東北地区における再編

当社の100%子会社である湯沢エネルギー株式会社（社長：及川 哲夫）を、当社秋田支店管下の直営SSおよび、仙台支店管下の直営SSのうち岩手地区にあるものを運営移管したうえで、新会社に改める。

新会社名称：株式会社E F リテール東北（社長：幸村 一義）

③ 関西地区における再編

当社関西カンパニーに、当社の100%子会社である太平石油株式会社（社長：中島 隆義）の直営SSの一部を運営移管する。

太平石油株式会社は3月末をもって解散する。

④ 関係会社の卸売・直売事業の移管

マツハヤ石油株式会社の卸売・直売事業と、当社100%子会社である菊長石油株式会社（社長：片貝 直樹）の卸売事業を、当社特約店事業本部に移管する。

(2) 目的

グループ全体のSSネットワークを効率化するとともに、当社と関係会社で重複している組織・業務を集約し、競争力を高めることにより、当社グループの収益力を強化する。

以上

添付資料：

E N E O S フロンティア カンパニー・関係会社体制の概要

本件に関するお問い合わせ先：

経営企画部 経営企画グループ 神谷・中村・小島

(TEL：03-3563-9120)

ENEOSフロンティア カンパニー・関係会社体制の概要

